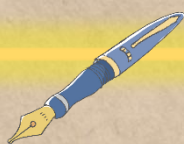


三浦

太郎



1968 年生まれ。イタリア・ボローニャ国際絵本原画展で入選を重ね、スイス、イタリア、スペイン、中国など海外でも絵本を出版。2016 年には上記原画展の審査員を務めた。



西尾図書館の思い出

西尾図書館の思い出といえば、やっぱりサルだろう。幼い頃、一昨年亡くなった祖母に手を引かれ、よく見に行ったことは今でも懐かしく思い出す。しかし、家が本屋だったせいか、図書館を利用したことはなかった。こんなに便利なのに。

酒屋で下戸、和菓子屋で辛党なんてことはよくある。本に囲まれて育ったが、いつでも読める余裕からか、読書をする事がなかった。

しかし、そんな僕でも上京して10年が経った頃、活字ブームがやって来た。多忙な毎日から少し休もうと思っていたので、ちょうどよい時間潰しにもなり、初めて図書カードを作って、近所の図書館に足繁く通うようになった。

この頃から絵本を描き始め、読書は僕の中で少しは肥やしになったのかもしれない。もちろん、今でも図書館は常に利用していて、資料が必要な時に取り寄せることができるので重宝している。

三浦太郎

「くっついた」
こぐま社



「ちいさなおうさま」
偕成社